

# 一般社団法人日本渡航医学会誌 投稿規定

1. 本学会誌は、渡航医学(旅行医学、トラベルメディシン)の様々な事項に関する投稿論文を受け付ける。渡航医学とは海外渡航に関連する健康問題、すなわち感染症、慢性疾患、救急疾患、航空医学的疾患、高山病、潜水病、長期滞在に伴う問題などにつき、それらの予防、診断、治療、公衆衛生対応などを広く学際的に扱う分野である。
2. 投稿論文は原著、症例報告、短報、総説などに分けられるが、他誌に未発表のものに限る。
3. 投稿論文の筆頭著者および連絡先著者は本学会員に限る。ただし、総説に関しては、編集委員会より本学会員以外の方に執筆を依頼することもある。筆頭著者は1名に限る。
4. 原稿については図表も含め、印刷原稿と電子データを提出する。
5. 筆頭著者および共著者全員分の利益相反自己申告書を提出する。利益相反に関する指針はホームページ(<http://jstah.umin.jp/00COI/COI-guide.pdf>)を参照。
6. 原稿送付先は下記とする。

〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 NCKビル

編集室なるにあ内 日本渡航医学会事務局

編集委員長 春木宏介 行

E-mail : [tramedjsth@narunia.co.jp](mailto:tramedjsth@narunia.co.jp)

7. 投稿原稿の査読は2～3名で行い、最終的な採否の決定は編集委員長が行う。なお、編集委員長は必要に応じて、編集委員会に意見を求めるものとする。
8. 本誌に掲載された論文の著作権は本学会に帰属する。
9. 論文の別刷は著者負担とする。

## 編集委員長

春木 宏介 獨協医科大学

## 編集委員

五味 秀穂	航空医学研究センター
多賀 昌江	北海道文教大学
田中 孝明	川崎医科大学
徳丸 治	大分大学
波川 京子	川崎医療福祉大学
牧 信子	日本航空株式会社
村上 雄一	喜多医師会病院・愛媛大学

## 執筆要領

### 構 成

#### 原稿作成

原稿作成は、パソコンのワープロソフトを用いて行う。用紙はA4版を用い、余白はすべて25mmに設定する。原稿本体は表紙を含め、ページ番号を付ける。投稿は、印刷原稿とともに電子データをメディアに保存して提出する。使用ソフトはWord、Excel、PowerPoint等汎用のものとし、画像はPDFまたはJPGなどの形式とする。

#### 原 著

(1) 表紙(和文・英文表題、著者、所属、連絡先)  
(2) 要旨(和文、英文)、(3) キーワード(5～6語)、(4) 序、  
(5) 方法、(6) 結果、(7) 考察、(8) 文献、(9) 図・表(説明含む)、(10) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約8,000字までとするが、図表がある場合には、1点につき400字を引く。

#### 症例報告

(1) 表紙、(2) 要旨(和文)、(3) キーワード(5～6語)、  
(4) 序、(5) 症例、(6) 考察、(7) 文献、(8) 図・表(説明含む)、(9) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約5,000字までとするが、図表がある場合には、1点につき400字を引く。

#### 短 報

(1) 表紙、(2) 要旨(和文)、(3) キーワード(5～6語)、  
(4) 本文(形式は自由)、(5) 文献、(6) 図・表(説明含む)、(7) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約5,000字までとするが、図表がある場合には、1点につき400字を引く。

#### 総 説

(1) 表紙、(2) 要旨(和文)、(3) キーワード(5～6語)、  
(4) 本文(形式は自由)、(5) 文献、(6) 図・表(説明含む)、  
(7) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約8,000字までとするが、図表がある場合には、1枚につき400字を引く。

#### 数量単位

SI国際単位を基本とし、m、cm、mm、μm、nm、L、dL、mL、μL、kg、mg、μg、ng、pg、℃、%、hr、

min, secなどを用いる。℃, %ではその前の数値との間にスペースを入れないが、他の場合に半角スペースを入れる（例：100 mg, 60 kg）。

#### 文献引用

本文中あるいは図表の説明で引用した順番に、引用個所に右片カッコで上付きで表示する。

#### 体 裁

##### 表 紙

表紙には、論文のカテゴリー（原著、症例報告、短報、総説）、表題、著者名、所属機関名、連絡先著者の氏名、所属機関、住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス、査読領域・分野を記載する（査読領域・分野は以下の表を参照）。

#### 文 献

引用文献の記載は数字の順番を行う。基本的にバンクーバースタイルを採用するが、著者が6名以内であれば全員、7名以上であれば6名の後に“他”あるいは“et al.”とする。

##### ・和文雑誌論文

宮村和夫、日谷明裕、木村幹男、わが国における旅行医学の質の向上を目指して—海外における取り組みから学ぶ。日本医師会雑誌 2005; 134: 1763-9.

##### ・英文雑誌論文

Hill DR, Ericsson CD, Pearson RD, Keystone JS,

Freedman DO, Kozarsky PE, et al. The practice of travel medicine: guidelines by the Infectious Diseases Society of America. Clin Infect Dis 2006; 43: 1499-539.

##### ・和文單行書

木村幹男、マラリア（バベシア症を含む）、山口徹、北原光夫、福井次矢 総編集、今日の治療指針 2006年版、医学書院、東京、2006; p.178-80.

##### ・英文單行書

Wilde H. Rabies vaccine. In: Jong EC, Zuckerman JN ed. Travelers' Vaccines. BC Decker, Hamilton, 2004; p.200-18

##### ・ウェブ

Centers for Disease Control and Prevention. Travelers' Health. Vaccinations. <<http://www.cdc.gov/travel/vaccinat.htm>> (2007年4月12日アクセス)

#### 図の説明文、表題

図の説明文や表題は「文献」の後にまとめて、図の順番に記載する。

#### 図（あるいは写真）

図（あるいは写真）はデジタル化して原稿本体に含めるか、別添とする。これらは白黒オフセット印刷可能なものとし、写真の場合には裏側に鉛筆で筆頭著者名と図の番号を記す。

#### 査読領域・分野

投稿論文の領域・分野を下記から選び、表紙に記載してください。

1. 渡航医学一般	2. ウィルス感染症	3. 細菌感染症
4. 寄生虫感染症	5. その他感染症	6. ワクチン
7. 症 例	8. 生理学	9. 登山医学
10. 航空医学	11. 潜水医学	12. 内科系
13. 外科系	14. 救急医療	15. 看護学
16. 薬 学	17. 医療通訳	18. 観光医療
19. 温泉医学		
20. その他		
20-1) 海外旅行保険・医療保険	20-2) 緊急医療搬送	20-3) 外国人診療
20-4) 医療の質	20-5) 検疫関連	20-6) 公衆衛生
20-7) 産業医学	20-8) 社会医学	20-9) 勤労者医療
20-10) 産業保健・海外赴任者健康管理	20-11) 小児科一般	20-12) 小児感染症
20-13) 東洋医学	20-14) メンタルヘルス	20-15) 難民・移民医療
20-16) テロ、 NBC	20-17) 上記以外 [ ]	

## 利益相反自己申告書（学会誌）

日本渡航医学学会

日本渡航医学会の利益相反指針に基づいて、下記論文に関連する過去3年間の企業や営利団体との利益相反状態を申告いたします。

論文名 \_\_\_\_\_

筆頭著者氏名

所属

申告日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日